

近畿中国森林管理局

箕面森林環境保全ふれあいセンター・こだま通信

箕面森林環境保全ふれあいセンターでは、主に京都、大阪の都市周辺の国有林野をフィールドとして、NPO、ボランティア、地域住民等による自主的な森林づくり、里山の整備、自然再生活動、森林環境教育などへの技術指導等の支援に取り組んでいます。

四国局・近畿中国局 森林環境保全ふれあいセンター合同会議開催！

近畿中国森林管理局 箕面森林環境保全ふれあいセンターと四国森林管理局 四万十川森林環境保全ふれあいセンターは、9月4(月)、5日(火)に、四国局管内(愛媛県宇和島市ほか)において、両センターが実施している自然再生の取組、森林環境教育の支援活動などについての課題を話し合い、両センターの円滑な活動に資することを目的とした合同会議を開催しました。この会議は、昨年度の当森林管理局管内での開催に続き、2回目の開催となります。

～1日目:合同会議～

1日目の9月4日(月)は、両センターのそれぞれの取組(自然再生推進モデル事業、地球環境保全森林管理強化対策事業、森林環境教育等)の発表を行うとともに、各取組の課題についての意見交換を行いました。

意見交換では、センター取組の全国への情報発信のあり方や自然再生に関する取組の様々な課題、森林環境教育プログラムを作成する際の工夫点等について、両センターで活発な意見が交わされました。



～2日目:現地検討会～

2日目の9月5日(火)は、四万十川ふれあいセンターの事業実施フィールドである滑床山国有林(森林環境教育フィールド)、黒尊山国有林(自然再生推進モデル事業)において、現地検討会を行いました。

四万十川ふれあいセンターが実施する黒尊山での自然再生の取組及び、そのフィールドや滑床溪谷などの美しいフィールドを生かした森林環境教育支援活動などの様子のほか、それらの活動を森林環境教育プログラムに生かしている状況が、現地を見ることでよく理解でき、当センターにとっても大変意義深いものとなりました。

これからも、両センターの良好な関係を保ち、お互い情報交換しながら、センターの取組を一層高めていきたいと考えています。



森林ボランティアのより実践的な活動を体験！

～森林ボランティアマイスター養成スクールでチェーンソー実習を実施～

9月24日(日)、マイスター養成スクールの9月の活動として、野外実習のメインイベントの一つであり、これまでもスクール生からの要望が高かった「林業機械(チェーンソー)を使った森林作業」を行いました。

機械の専門家からチェーンソーの構造や整備、安全操作等の講義を受けた後、間伐作業の実技について、森林組合のベテラン職員から、体験談も交えた的確な指導を受けながら、一人一人間伐を行いました。

実際チェーンソーで木を伐ることが初めての人も多く、かかり木の処理なども含め、実践的な活動に、皆緊張した面持ちで作業を進めていました。

スクール生からは、「緊張して変なところに力が入った」、「もっと勉強をして実際のボランティア作業で使っていきたい」などの感想が聞かれ、この実習がボランティア活動技術の向上に貢献することが期待されます。



小～大学生を対象に「身近な森フォトコンテスト」作品大募集中！(詳しくは下記 URL をご覧下さい)

近畿中国森林管理局 箕面森林環境保全ふれあいセンター

TEL:075-414-9049 / FAX:075-414-9029 URL:<http://www.kinki.kokuyurin.go.jp>

〒602-8054 京都市上京区西洞院通り下長者町下ル 京都農林水産総合庁舎1F

